

記者資料提供（平成21年12月10日）
阪神淡路大震災1・17のつどい実行委員会
TEL：078-321-3921（事務局）
協働と参画のプラットフォーム（市民参画推進局参画推進部地域力強化推進課）
TEL：078-322-6491 内線2273 江坂・池上
E-mail：community@office.city.kobe.lg.jp URL：http://www.kobe24.jp

「阪神淡路大震災1・17のつどい」の開催について

趣 旨

阪神・淡路大震災から15年目を迎えるにあたり、亡くなられた方々の慰霊と鎮魂、そして震災から生まれた「きずな・支え合うところ」を次世代に語り継いでいくため、市民と市の連携により、12回目となる「阪神淡路大震災1・17のつどい」を開催します。

日 時

平成22年1月17日（日） 5時～21時

場 所

東遊園地（神戸市中央区加納町6丁目）他

内容（実施団体）

竹灯籠「つどい1・17」（神戸・市民交流会）

別紙1のとおり

「1・17希望の灯り」分灯（慰霊と復興のモニュメント運営委員会、NPO法人阪神淡路大震災「1・17希望の灯り」）

別紙2のとおり

神戸市震災15年追悼の集い（神戸市行財政局行政監察部庶務課）

別紙3のとおり

阪神・淡路大震災15周年事業

別紙4のとおり

その他の主な行事

別紙5のとおり

ボランティア募集

実施にあたり、前日の準備・当日の運営補助・翌日の撤収作業のボランティアを募集します。

16日（土）：15時～18時 作業内容：竹並べ・雪地蔵設置

17日（日）： 4時～ 7時 作業内容：ロウソク配布・準備など

15時～18時 作業内容：ロウソク配布・準備など

18日（月）： 9時～終了まで 作業内容：竹・雪地蔵の撤去・後片付け

各日とも当日、東遊園地にて受け付け（軍手・長靴・雨具等は各自持参のこと）

これまでの開催経緯

別紙6のとおり

参加・協力・連携団体一覧

別紙7のとおり

竹灯籠「つどい1.17」

亡くなられた方々を追悼し、震災から生まれた支え合う「こころ」を次世代に伝え広げるため、東遊園地グラウンドで各地からいただいた竹灯籠を1.17の形に並べ、ロウソクに点灯します。

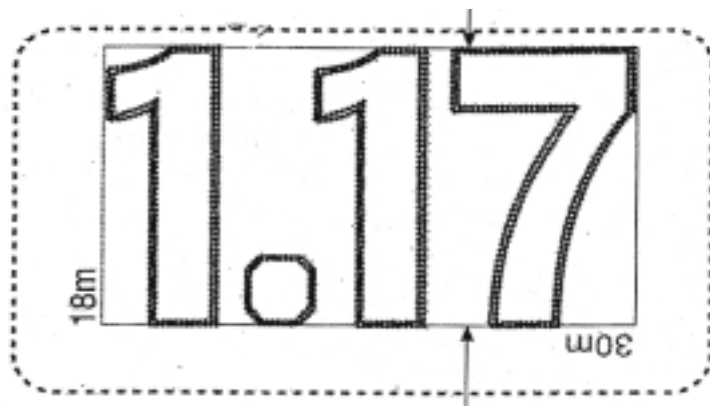
当日は午前5時の点灯から21時の終了時間まで随時点灯していただけます。多くの方々にお越しいただき、皆さんの手でロウソクに点灯していただくようご案内します。

ロウソクづくり 12月10日(木) 12日(土) 15日(火) 17日(木) 19日(土)
場所：摩耶埠頭公園 時間：10時～15時

竹 灯 籠



1月16日(土) 15:00～ 竹並べ
1月17日(日) 4:00～ 水張りチェック、ロウソク浮かべ
5:00～ 「1.17 希望の灯り」から分灯
その後、参加者による点灯
5:46 黙祷
終了時間まで随時点灯していただけます。
16:00 消灯して点検後点灯
17:46 黙祷
21:00 終了
1月18日(月) 9:00～ 後片付け



竹・ロウソク協力団体・個人

兵庫県下各社会福祉協議会（豊岡市、三木市吉川支所、加東市滝野町、宍粟市、神河町、市川町、上郡町、新温泉町、太子町）佐用町まちづくり課、三木市ユネスコ協会、服部緑地「竹レンジャー」、島本竹工房、環境グループわかば会、災害支援ボランティアネットワーク「なまず」、パナソニック半導体労働組合半導体支部松愛会、ユニトピアささやま、パナソニックグリーンボランティア、相生市・山岡伸一、丹後市・吉岡功光
山形県リトルライトネットワーク・安藤竜二、山形県酒田市社会福祉協議会平田支部、山形県立南陽高等学校、八木文明・山形東高等学校・山形西高等学校・寒河江高等学校・山形聾学校、生涯学習施設里仁館、山形県・高堂町内会・たつのご保育園、カトリック宝塚教会、神戸バプテスト教会、日本キリスト教団天満教会、大阪キリスト教短期大学、京都ノートルダム女子大学、(株)三愛メモリアル、(株)神戸ポートピアホテル、(株)平安、金木山雲祥寺、NPO 法人いきいき、福岡市妙安寺、立正佼成会大阪教会・神戸教会・豊中教会・姫路教会・福知山教会・泉州教会、信如宛、宇治市・馬竹操男、高槻市・嶋田賢晃、名古屋市・棚田康明、枚方市・今堀浄

【お問合せ】神戸・市民交流会 中島正義

TEL 090-3030-2145

「1.17希望の灯り」分灯

1.17 あの阪神・淡路大震災は、一瞬にして六千余人の尊い命を奪いました。

私たちは多くのものを失いましたが、忘れていた大切な『ころ』を思い出しました。

国籍や宗教、所属や肩書きなどの違いを乗り越え、家族や隣人、地域でお互いに支えあった一つの証として、私たちのまちの公園や街角、学校などに「モニュメント」「慰霊碑」「追悼碑」が個人や自治会、学校、企業、行政などによって建立されています。

これらは、亡くなられた方々への慰霊とともに、あの震災体験を語り継いでいこうという意思の表明でもあります。

私たちは、これらの「震災モニュメント」に込められた思いをむすびつなぎ、生きていてよかった、生まれてよかったと思える街をみんなで作っていかうとの思いから、「モニュメント」「慰霊碑」「追悼碑」を印した「震災モニュメントマップ」を作成し、そこを訪れる「震災モニュメント交流ウォーク」を開催してきました。



震災5周年にあたる2000年の1月17日神戸市役所南隣の東遊園地にモニュメント「1.17希望の灯り」を建立し被災10市10町の方々、県外に避難されたの方々、そして震災時駆けつけてくださった全国のボランティアにも呼びかけ「火」を集め、それを一つにして「1.17希望の灯り」にともしました。

2001年1月17日からは、この「希望の灯り」が市民ランナーの手によって全国47都道府県69都市に届けられました。

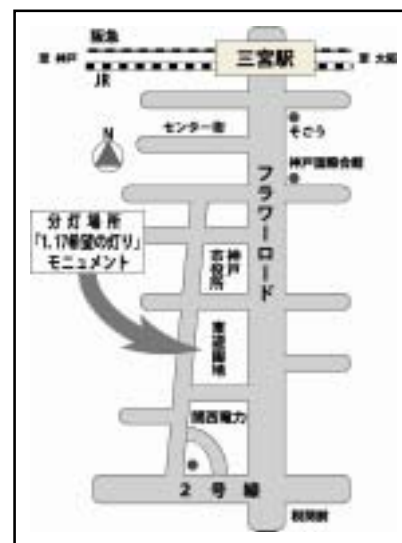
あの日あの時から 15年、あの震災の時の支え合う心を忘れないためにも、みなさんの地域で「1.17希望の灯り」をともしませんか。

記

期 日：1月10日(日)午後のみ、12日(火)、14日(木)、16日(土)、17日(日)

時 間：午前の部... 10時 午後の部... 14時

分灯場所：東遊園地「1.17希望の灯り」モニュメント



【お申し込み・お問い合わせ先】

「慰霊と復興のモニュメント」運営委員会
NPO法人阪神淡路大震災「1.17希望の灯り」

担当：白木・大下(NPO法人 阪神淡路大震災「1.17希望の灯り」)

〒652-0865 神戸市兵庫区小松通3丁目2-1 2階

TEL：(078)682-1117 FAX：(078)682-1227

記者発表資料（平成 21 年 12 月 10 日）
行財政局行政監察部庶務課 山下、村上
TEL：078-322-5062 内線 2411
E-mail: gyouzaisei_syomu@office.city.kobe.lg.jp

「神戸市震災 15 年追悼の集い」の実施について

趣旨

平成 22 年 1 月 17 日に、ご遺族、市民のみなさんと市の連携により開催されます「阪神淡路大震災 1.17 のつどい」におきまして、神戸市では、震災で亡くなられた方々を追悼し、また、震災から生まれた「きずな・支え合う心」を次世代へと語り継いでいくため、「神戸市震災 15 年追悼の集い」を開催いたします。

「慰霊と復興のモニュメント」周辺に記帳所・献花所を設置し、早朝には献花式を行います。

日時

平成 22 年 1 月 17 日（日）5 時～ 21 時

場所

慰霊と復興のモニュメント周辺（東遊園地内）

内容

ご遺族、市長による追悼の言葉と献花（5 時 46 分頃～）

記帳所と献花所の設置（献花用の花は会場で配布します。）（5 時～ 21 時）

なお、記帳所は、各区役所、支所、出張所、連絡所にも設置します。（9 時～ 17 時）

なお、その他詳細につきましては、決まり次第、後日改めて発表いたします。

阪神・淡路大震災 15 周年事業

震災で学んだ教訓の継承、震災を風化させないため、阪神淡路大震災 1・17 のつどい実行委員会は阪神・淡路大震災から 15 年となる平成 22 年 1 月 17 日に、次の取り組みを行います。

災害ボランティア交流会開催

全国各地のこれまでお世話になった方々をこうべ市民福祉交流センター 401、402、403 号室に招き、感謝状の贈呈を行う他、震災で学んだ教訓の継承を行うことを目的とした交流会を開催します。

感謝状贈呈式

時 間： 9：00～9：45

贈呈先： 50 団体（予定）

交流会

時 間： 10：00～11：00

人 数： 100 名（予定）

市民に灯り点灯の呼びかけ

あの瞬間の後、灯りのあたたかさを知りました。その思いを忘れることのないよう、5時46分と17時46分にご自宅等で灯りを点灯していただくよう、市内の皆さんに呼びかけます。

雪地蔵設置

東遊園地において、鳥取県江府町が運搬した雪で 15 体の雪地蔵を制作します。

メッセージボード作成

休憩テントにおいて、震災 15 周年にあたり、それぞれの想いを記していただけるようメッセージボードを設置します。

モニュメントプレート設置

震災を風化させないため、阪神・淡路大震災の記録と希望の灯りに関する説明を記したモニュメントプレートを「慰霊と復興のモニュメント」内に設置します。

その他の主な行事

「1.17」窓明かり文字（神戸関電ビル1.17ライトアップ有志）

東遊園地南隣の神戸関電ビルの窓明かりによる「1.17」の文字をビル壁面に作ります。

点灯時間：1月17日（日）5時46分、17時46分の黙禱に合わせて点灯。

担当：武市 泰夫（総務・広報グループ）078-220-0085

鎮魂の灯籠（高橋 洋司さん）

震災以降、被災地神戸を応援していただいている方の手作りの灯籠を点灯します。

灯籠の数：80灯（予定）

担当：高橋 洋司 090-1096-3302

炊き出し等

豚汁の提供（主催：神戸・市民交流会、協力：コープ山手ラベンダー、生田地区更生保護女性会、山南有機農業実践会）

6時～（提供予定：1000食）

ぜんざいの提供（給食ボランティア会）

18時～（提供予定：800食）

お粥の提供（紀州梅の郷救助隊）

6時～（提供予定：500食）、18時～（提供予定：500食）

担当：高砂 春美 0798-71-5966

コーヒーの提供（スターバックスコーヒー・ジャパン関西地区有志）

寒い中、会場へ来られたみなさんへ、おもてなしの心を込めて、関西地区の社員が少しずつ集めた豆で淹れた温かいコーヒーをお配りします。

6時～8時（提供予定：2,000杯）、16時～18時（提供予定：2,000杯）

担当：恩田 和英（神戸国際会館 SOL 店）078-230-3339

チャイ（紅茶）・カレーの提供（ヒューマニティ ファスト）

12時～（提供予定：チャイ600杯、カレー400食）

担当：アニス 052-703-1868

神戸震災復興記念公園の紹介（みなとのもり公園検討会）

同日に開園する神戸震災復興記念公園に立ち寄っていただくための案内を行う。また、同公園を紹介するパネル展示を行う。

担当：辻 信一 078-392-1701

1.17震災メモリアルサイクリング（神戸市民自転車同好会）

阪神・淡路大震災から15年を迎える1月16日に、被災地にある「震災モニュメント」を自転車で駆け巡り、鎮魂の祈りを捧げるメモリアルサイクリングを実施します。

1月16日（土）9時東遊園地を出発。大国公園・カトリックたかとり教会・あわせ地藏・長田神社「馬場先鳥居」・御蔵北公園・六番町観音菩薩像・久遠寺・薬仙寺・大輪田橋・メリケンパーク経由で東遊園地へ

担当：祇園 明敏 078-981-3001

「阪神淡路大震災 1.17 のつどい」現在に至る経緯

平成 21 年 12 月 10 日

《竹灯籠はじまる》

平成 10(1998)年 1 月 17 日、被災された方々を中心に結成されたボランティアグループ「神戸・市民交流会」が中心になって、震災時避難所であった中央区の旧吾妻小学校(現：コムスタこうべ)で、震災 3 周年を機に、追悼やこれからの復興に祈りを込めて、「つどい 1.17」を開催しました。

この行事では、但東町の社会福祉協議会の呼びかけによりボランティア団体から寄せられた 6,434 本の竹筒に水を入れ、ろうそくを浮かべて、「1.17」の形に並べ、早朝 5 時 46 分に全員で黙とうをささげました。また、明石天文台の復活イベントとの連携もはかられました。

翌平成 11(1999)年 1 月 17 日からは、市内外の社会福祉協議会やボランティア団体の協力により竹筒が集められ、神戸市役所南隣りにある東遊園地に場所を移し、早朝 5 時 46 分に「1.17」の形に竹灯籠の灯りをともし、夕方 5 時 46 分には“KOBE”の文字を追加し、「1.17KOBE」の形に灯りをともし形式になりました。このときの灯りは、その後、再度山の大龍寺でお灯明として灯され続け、翌年のつどいまで 1 年間保存されることになりました。

また、市内各所でも、「1.17KOBE に ” 灯り ” を in ながた」など、灯りをともし行事が開催されました。

《「慰霊と復興のモニュメント」と「希望の灯り」》

平成 12(2000)年 1 月には、東遊園地の一角に「慰霊と復興のモニュメント」が完成し、1 月 16 日に除幕式が行われましたが、この建設に至る経緯は、平成 8 年度にさかのぼります。

震災を後世に伝えるものが必要との声を受け、平成 8 年 9 月に「慰霊と復興のモニュメント設置懇話会」を開催し、基本コンセプト等について検討を重ねました。その結果、犠牲者の慰霊と市民への励まし、震災からの復興、大規模災害に対する世界的規模での連帯による意義という 3 つの基本コンセプトと、設置場所は市の中心部であり市民に親しまれている東遊園地がふさわしいこと、建設資金については広く募金を呼びかけその浄財を活用するという意見をいただきました。

この懇話会意見に基づき、平成 9 年度に「慰霊と復興のモニュメント設置検討委員会」を開催し、指名コンペによる作家選定を行った結果、京都在住の現代芸術家の楠田信吾氏に決定しました。

翌平成 10 年 10 月に、モニュメント建設の趣旨普及と広報、建設資金の募金活動を目的として「慰霊と復興のモニュメント設置実行委員会」を発足させ、平成 11 年 9 月まで広報及び募金活動を展開した結果、159,130,809 円の募金が寄せられ、広報等の委員会運営費を引いた 151,630,809 円が神戸市に寄付されました。

また、楠田氏の当初の計画には含まれていませんでしたが、「1.17 のつどい」の実施団体より、つどいにおける「火」をいつまでも保存したいとの要望があり、意匠や設置場所の検討を楠田氏に依頼し、モニュメント建設にあわせて制作することとなりました。これが「1.17 希望の灯り」です。

そこに灯されている灯りは、平成 12 年 1 月 17 日の「つどい 1.17」の竹灯籠の灯り（これは昨年をつどいの灯りを 1 年間保存していただいた大龍寺のお灯明の灯りです。）に加え、被災 10 市 10 町を巡って運んだ種火と 47 都道府県から寄せられた種火を一つにして、つどいの当日に点灯式が行われました。

こうして「1.17 希望の灯り」は設置後、被災した市民にとっての精神的な拠り所になり、被災地以外からも数多くの方々が訪れる場となっています。また、毎月 17 日には、自主的に清掃などが行われるようになり、被災 10 市 10 町だけでなく、遠方の都市へも、震災や灯りがむすぶ絆に関連した行事などによって、分灯され続けています。

《平成 13(2001)年 1 月 17 日》

東遊園地では、「市民のつどい 1.17」「1.17 希望の灯り分灯事業」「神戸市震災 6 周年追悼の集い」が、一部連携しながら同時に開催されることとなりました。「1.17 希望の灯り」は、被災地 10 市 10 町にも分灯され地域で燈されるようになりました。また、「灯り」は市民ランナー 50 名により、全国 69 都市に感謝の気持ちをこめてリレーされ、下関市には、「灯り」の永年保存施設が設置されました。

《平成 14(2002)年 1 月 17 日》

東遊園地全体を「阪神淡路大震災 1.17 のつどい」とし、ご遺族・ボランティアを中核に、行政がそれをサポートする形態で実施されました。

《平成 15(2003)年 1 月 17 日》

被災地はもとより全国各地で「1.17 希望の灯り」が燈されるようになり、神戸だけの行事ではなくなったので、竹灯籠による「1.17KOBE」の文字は「1.17」だけになりました。

《平成 16(2004)年 1 月 17 日》

平成 15 年 12 月 17 日と平成 16 年 1 月 17 日には「慰霊と復興のモニュメント」に神戸市外で亡くなられた方々や震災が遠因となって亡くなられた方々 98 名の銘板を新たに掲示しました。竹灯籠も震災で亡くなられた方々の人数を超える約 7,000 本で「1.17」の形をつくりました。

《平成 20(2008)年 1 月 17 日》

阪神・淡路大震災で亡くなられた方々の慰霊と追悼、並びに大切な「いのち」を守るため、震災から生まれた「きずな・支え合う心」と「経験と教訓」を、より多くの人々に語り継ぐ「阪神淡路大震災 1.17 のつどい」を開催しました。

《平成 21(2009)年 1 月 17 日》

震災から 14 年を経た今、神戸市に住む人のうち 1/3 が震災後に生まれた方々となっています。震災で亡くなられた方々の慰霊と追悼、震災から生まれた「きずな・支え合う心」と「減災」への取り組みの必要性を次の世代・震災を知らない子どもたちに伝えていくため、「阪神淡路大震災 1.17 のつどい」を開催しました。

阪神淡路大震災 1.17 のつどい

平成 21 年 12 月 10 日現在

参加・協力・連携団体一覧

- ・竹灯籠「つどい 1.17」
神戸・市民交流会
枚方市職員ボランティアの会
竹・ロウソクの提供：県内の各社会福祉協議会など
- ・「1.17 希望の灯り」分灯
慰霊と復興のモニュメント運営委員会
NPO 法人 阪神淡路大震災「1.17 希望の灯り」
- ・炊き出し等
神戸・市民交流会（協力：コープ山手ラベンダー・生田地区更生保護女性会・山南有機農業実践会）
給食ボランティア会
紀州梅の郷救助隊
スターバックスコーヒージャパン関西地区有志
ヒューマニティ ファースト（国際ボランティア団体）
- ・「1.17」窓明かり文字
神戸関電ビル 1.17 ライトアップ有志
- ・テントの設営、片付け等
神港学園神港高等学校硬式野球部
ユニベールボランティア神戸
中央区ボランティアセンター
- ・鎮魂の灯籠（80 灯）
高橋洋司
- ・交流テント
NPO 法人阪神淡路大震災「1.17 希望の灯り」
- ・神戸震災復興記念公園開園案内
みなとのもり公園（神戸震災復興記念公園）検討会
- ・会場運営協力・設営
サンフラワーフレンズ 21
K O B E 観光ガイドボランティア
中央区老人クラブ連合会
- ・震災メモリアルサイクリング
神戸市民自転車同好会
- ・「神戸市震災 15 年追悼の集い」
神戸市行財政局行政監察部庶務課
- ・「災害ボランティア交流会」
阪神淡路大震災 1.17 のつどい実行委員会
神戸・市民交流会
- ・「阪神淡路大震災 1.17 のつどいパネル展」
神戸市社会福祉協議会ボランティア情報センター
- ・雪地蔵（15 体）提供
鳥取県江府町
- ・会場警備等
B L S K O B E
T E C 案 2